

プログラミング不要。現場の画像処理を、もっと身近に、もっと迅速に。

製造・研究開発DXを推進する、オールインワン画像処理ソフトウェア

MVTec MERLIC



MVTec MERLICは、画像処理やプログラミングの専門知識がなくても、マウス操作のみで直感的にシステムを構築できるオールインワン・ソフトウェアです。最新のAI(ディープラーニング)から従来のルールベース処理、操作用画面(GUI)の作成、PLC等との外部通信設定まで、すべてをこのソフトウェア1つで完結。現場の自動化と省人化をかつてないスピードで実現します。

MERLICが現場のDXに選ばれる4つの理由



■ 専門知識が不要な 「オールインワン設計」

プログラミングレス・オールブロック設計、フローコントロール構築とトコチャットセンます。



■ 手軽に導入できる 「最新ディープラーニング」

手軽に導入できる「最新ディープラーニング」、OCRCを簡単に程度に載の導入なせことができます。



■ 現場を支える 「豊富なルールベース処理」

現場を支える「豊富なルールベース処理」、で従、に養養を与える「豊富なルールベース処理」できます。



■ 縛りのない 「ハードウェアの自由度」

ハードウェアやハードウェアの自由度の機能と狭意できないハードウェアをセビクにすることができます。

用途に合わせたMVTec製品の選び方

【MERLIC(メルリック)】

コンセプト: プログラミングレス・オールインワン

対象ユーザー: 現場の生産技術者、スピーディにシステムを立ち上げたい方

特徴: マウス操作による直感的な構築、GUI作成や通信機能も内包

【HALCON(ハルコン)】

コンセプト: 高度なカスタマイズ・ハイエンド開発環境

対象ユーザー: 画像処理エンジニア、複雑な要件を独自に構築したい方

特徴: 2,000以上の関数を駆使した自由度の高いスクリプト/プログラミング開発

用途・解析規模・将来計画を見据えた最適なマシン構成をご提案

メジャーバージョンアップ

MERLIC
a product of MVTec
Ver.26.03

2026.3.26(木)リリース



New Licensing

- ☑ カメラの接続台数制限なし
- ☑ ディープラーニング使用数制限無し

New Features

- ☑ Deep OCR のコンパクトモデル搭載
- ☑ 画像の貼り合わせツール
- ☑ 最新 GPU(Blackwell) をサポート
- ☑ TwinCAT® ADS 通信プラグイン
- ☑ フロントエンドの操作ログ管理機能

画像処理アプリケーション開発ソフトウェア MVTec MERLIC 推奨PC



APPLIED Be-Clia Type-ZU2V2-9 for MERLIC

仕様

- CPU : Intel Core Ultra9 285K プロセッサー P 3.7GHz-5.5GHz/E 3.2GHz-4.6GHz/ 24コア(P8+E16)/24スレッド/TBMT 5.6GHz
- 簡易水冷式プロセッサー・クーラー 360mm
- チップセット : Intel Z890
- メモリ : 64GB (32GB×2) DDR5 4スロット/max 256GB
- OS : Windows11 Pro
- SSD : M.2 NVMe-SSD 1TB
- LAN : 1ポート 2.5 Gigabit
- LAN : WiFi-7/ Bluetooth 5.4
- GPU : GeForce RTX 5090 32GB-GDDR7
- 電源 : 1300W/100V (80PLUS GOLD認証)
- キーボード・マウス 付属 有線 USB接続
- サイズ : 約 W220×D458.6×H492.7mm
- 標準保証 : ハードウェア1年間 (センドバック)

写真はイメージです。 本製品には MVTec MERLIC は含まれておりませんので各代理店へご相談ください。

APPLIED Be-Clia Type-ZU2V2-9 for MERLIC

想定売価 **1,088,000** 円(税別)

カスタマイズのご要望も承ります



用途に適したエディションに対応



Blackwellをサポートする新しいCUDAバージョンに対応

CUDA (12.8.1)
cuDNN (9.10.2)
TensorRT™ (10.12.0)



推奨PC「Be-Clia Type-ZU2V2-9 for MERLIC」は、最新版 MERLIC 26.03でNVIDIA次世代GPUアーキテクチャ「Blackwell」サポートを想定したマシンスペックで高速処理を実現。Intel製CPU Core Ultra 9とGeForce RTX50XXシリーズ搭載で、より高解像度な画像を用いた検査や、極めて短いタクトタイムが要求される高度な製造ラインにおいても、余裕を持ったシステム構築が可能となります。

